



私たちの図書館を考える会・逗子

ニューズレター



私たちは図書館の運営を指定管理者に任せるのではなく直営でなされることを望みます。

胸騒ぎ……の秋

涼風がまぎれもなく、季節の移ろいを実感させてくれます。夏の猛暑を疑ってしまうような快適な日々です。

この夏は、降れば豪雨、各地で土砂崩れや水害と尊い人命が失われ、自然災害の脅威にさらされました。

山が崩れるのはなぜ？猛暑が起きるのはなぜ？地球の温暖化が原因だという学者もいますが……仮に温暖化だとしてもそれを招いているのはまぎれもなく私たち自身であります。自分たちの時代、快適な暮らしを享受して人生を終わるだけでいいのでしょうか。このつけが次代にまわってくることは、間違いのないことです。『地球は借り物』、地球は未来の子孫から借りているものであり、私たちはこの美しい地球を子供たちへ世代に返さなければなりません。私には大事な借り物の地球が悲鳴をあげているように思えてなりません。

さて九月になると、なんとと言っても2001年『9.11』NYの痛ましい出来事が思い出されます。風化させること無く多くの方々の犠牲を平和の礎としたいという思いは失われてはいないと思えますが……、それにしても米国の空爆などのニュースを見る度に、またあのような事が起きるかも……と、胸騒ぎがする昨今です。それぞれに言い分はありまじょうが、どうして人として許されない事

を、畏れも無くするのでしょうか。

身近なところでも、殺人、誘拐、詐欺など、弱いもの、老人や子どもたちへの暴力は許しがたく、報道される事件にやり切れない思いです。その報道も、不利な情報を隠蔽したり操作したり……何を信じていいのやら。私たち高齢者が余生を楽しみ、安心して借り物を次代に引き渡す、そんな社会を望むことは無理なのでしょうか。

残り少なくなっていく日々、こうしてはられないというあせりや胸騒ぎを覚えるのは私だけでしょうか。そんな秋の始まりでもあります。



第68回読書週間
「めぐる めぐる 本の世界」

『灯火親しむ秋』今年も、読書週間（10月27日～11月9日）文化の日を中心にした2週間が廻ってきます。灯火親しむとは『韓愈「符読書城南詩」から涼しく夜の長い秋は、灯火の下での読書に適しているの意です。本と親しんでみませんか？』

第100回全国図書館大会

全国図書館大会が左記のように開催されます。是非、こぞって参加いたしましょう。

日時 10月31日～11月1日

会場 明治大学駿河台キャンパス

アカデミーコモン、リバティタワー

内容

第一日目 10月31日(金)

午後1時30分～午後5時

開会式・全体会

明治大学 駿河台キャンパス

第二日目 11月1日(土)

27の分科会があります。左記の分科会は図友連が担当します。

◆ 図友連担当分科会

午前【第24分科会

市民と図書館・図書館協議会】

◆ 午後【第25分科会

市民と図書館・図書館とマスメ

ディア】

申し込み ファックス又はメールで

申込み 日本図書館協会のHP

<http://www.jla.or.jp/rally/tabid/400>

/Default.aspx

締め切り 10月14日

主催(連絡先)

第100回全国図書館大会東京大会

組織委員会事務局

日本図書館協会

電話：03-3523-0814

FAX: 03-3523-0844

トピックス

下関市立中央図書館直営に

図書館友の会山口県連絡会の藤村さん、下関市田口さんからメールでのホットニュースをお知らせします。

下関市立中央図書館が来年度より現在の指定管理から直営に移行することが、9月の市議会文教厚生委員会で公表されました。図書館の指定管理が直営に戻る場合でもこのようなケースは珍しく、今後の推移を注目するとともに、県内はもちろん全国的にも広めていければと思います。(藤村さん)

この5年間、「図書館」を理解していくために学びを重ね、いろいろな角度から市民のみなさんに発信して参りましたが、関心を持っていただけよう、「ご理解をいただけるよう、それぞれに合わせて特に気を配って来たように思います。このことは、一昨年 福岡で力丸さんのお世話によって開催された「図友連のつどい」で草谷さんの「共感を拡げてゆく」という言葉に感銘を受けてのことでした。この度のことは、市民・行政・議員さんたち、みんなで決めたように思っています。最終的には市長のご英断によりました。

辛抱も多かったのですが、これも、図友連の心強い組織、全国でがんばっている仲間たちの存在によって励まされ、力をいただいたの事です。こ

れからも、背負う荷物はありますが、この道を信じて、みなさまにご教示をいただきながら ゆるゆるぶっくくと参りたいと思っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。誠に、ありがとうございます。(田口さん)

※山口新聞の記事は次のとおり、中尾市長の「市として責任を持って運営をやるべき」とのコメントも掲載されています。

<http://www.minato-yamaguchi.co.jp/yama/news/digest/2014/0909/2p.htm>

市民交流センターの管理者、パブリック・サービス(株)で審査

中 返子文化プラザ市民交流センターが指定管理者制度導入に当たり、市長から諮問された指定管理者候補選定委員会が審査を進めています。

市長により委嘱された選定委員4名が審査に当たっています。

九月十八日(木)午後一時から五時公開によるプレゼンテーションが行われ、非公募で指定管理者を希望するパブリック・サービス(株)の代表4名が社の経営内容や指定管理を受託するに当たっての方針や活動の概要などを説明し、その後、委員から細部に渡っての質問を受けました。

選定委員会の審査結果は、まだでておらず、10月6日に答申される予定。決定されるとその後は11月議会

で審議されます。(審査中なのでコメントは避けます)

インフォーマーセッション

■明治大学図書館情報学研究会が作成したDVD「多様な側面からとらえた図書館サービス」を入手いたしました。内容は(1)情報技術を活用した図書館サービス(2)多様な運営形態による図書館サービス(3)公共図書館による学校支援サービス(4)図書館施設の計画と設計、公共図書館の図書館員などを対象とした研修用教材ですが、ご興味のある方はお貸しいたしますので事務局にご連絡ください。

■「指定管理者制度の変化における公立図書館のあり方」(安田女子大学紀要)という坂本峻氏(安田女子大学文学部助教 図書館情報学)が、最近書かれた論文があります。指定管理者制度導入時からの流れを復習するのに参考になります。

<http://lib.jimu.yasuda-u.ac.jp/library/repository/bulletin/02896494042024.pdf>

なお、インターネット使用されていない方は事務局まで



九月の活動記録・予定

- 九月定例会
日時 九月六日(土)十時
場所 おうちカフェ(長谷川宅)
- 教育委員会定例会傍聴
日時 九月十七日(水)二時
場所 市庁舎五階第六会議室
- 市民交流センター指定管理者選定委員会
公開プレゼンテーション
日時 九月十八日(金)一時
場所 市庁舎五階第六会議室
- 返子市教育長と面談
日時 十月(日時・未定)

編集後記 清水邦夫・脚本、蜷川幸雄演出(大竹しのぶ・宮沢りえ出演)『火のようにさびしい姉がいて』を観てきた。自分には難解な部分があったので無性に脚本が読みたくなり調べるとすでに絶版。ところが、多分、ないだろうなあと思っただけ問い合わせた返子図書館の閉架書庫に眠っていた。こんなときは無性に図書館が貴重に思える。感謝感謝

「ニュースレター」第15号
発行 私たちの図書館を
考える会・返子
発行日 2014年9月15日
責任者 長谷川 静
住所 返子市桜山4-3-18
電話 & ファックス
046-872-3017
私たちの図書館を考える会・
返子 ブログ
<http://our-lib.seesaa.net>